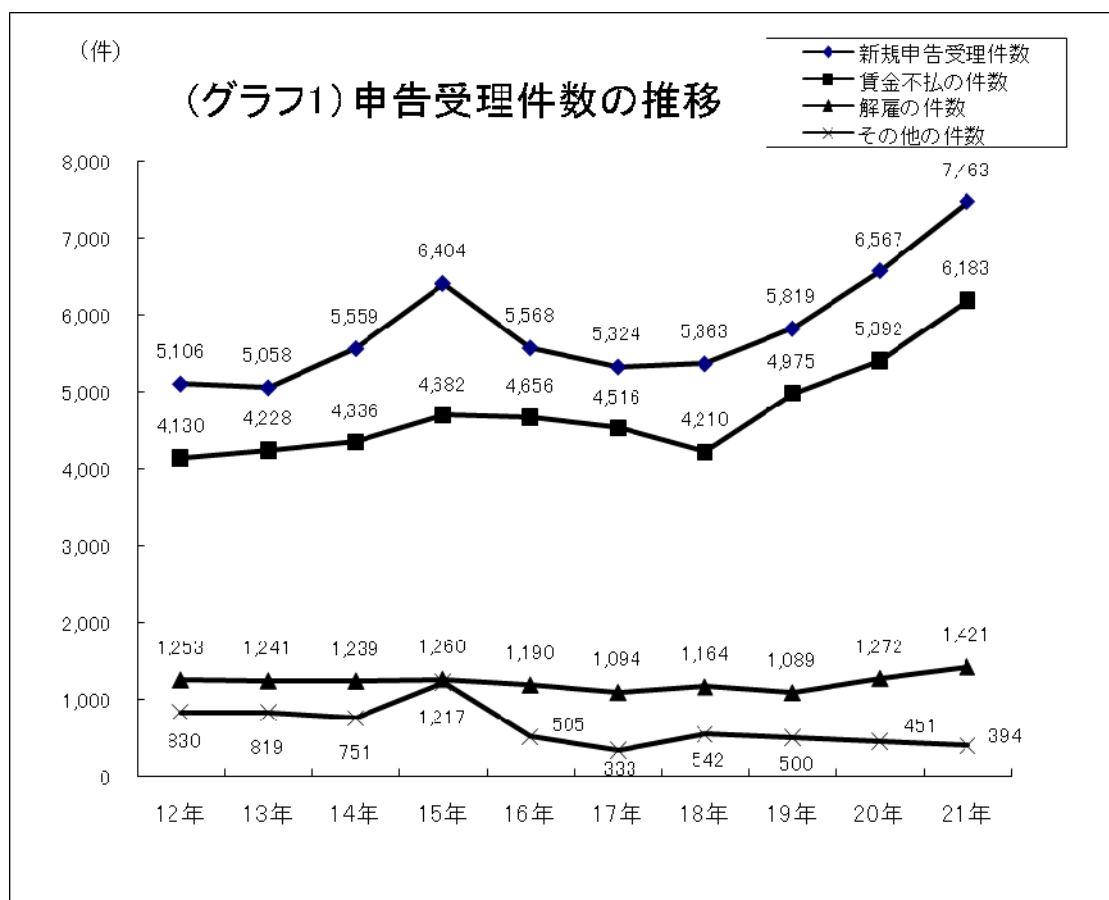


(表 1) 申告受理状況の推移

新規申告受理件数の推移				
	新規申告受理件数	賃金不払の件数	解雇の件数	その他の件数
12年	5,106	4,130	1,253	830
13年	5,058 (△ 0.9)	4,228 (2.4)	1,241 (△ 1.0)	819 (△ 1.3)
14年	5,559 (9.9)	4,336 (2.6)	1,239 (△ 0.2)	751 (△ 8.3)
15年	6,404 (15.2)	4,682 (8.0)	1,260 (1.7)	1,217 (62.1)
16年	5,568 (△ 13.1)	4,656 (△ 0.6)	1,190 (△ 5.6)	505 (△ 58.5)
17年	5,324 (△ 4.4)	4,516 (△ 3.0)	1,094 (△ 8.1)	333 (△ 34.1)
18年	5,363 (0.7)	4,210 (△ 6.8)	1,164 (6.4)	542 (62.8)
19年	5,819 (8.5)	4,975 (18.2)	1,089 (△ 6.4)	500 (△ 7.7)
20年	6,567 (12.9)	5,392 (8.4)	1,272 (16.8)	451 (△ 9.8)
21年	7,463 (13.6)	6,183 (14.7)	1,421 (11.7)	394 (△ 12.6)

注1) 増減率については、△は減を示し、また、小数点第2位を四捨五入して算出している。

注2) ( )内は対前年増加率(%)である。



(注) 申告事項別の件数の合計は、1名の労働者が複数の事項を重複して申告する場合もあるため、申告受理件数とは一致しない。